南

がご技戦を

まな団競い技

あ_「でえ人るれえ係た^り化る0い

る和通るとこまるはよでのど1る

としじ何がとせもそうすーこ8世

思を合か接とんとのなが途ろ年の 話をう観弥き瑛本 報日1はが暦

たかりこ、る即ななう人御た、迎のたれらにい仏ど生寺法講ら1れ浄1鸞

ちら持とお瞬ちぜるなと法_どまえ情ちまの残てのん_に派話を16を土₁聖

私う取うがすは。とよ、、をかを中私さ自心て陀、先願御恩か月こ、で親た報校 1

恩

講

しし高

恩 . 月

講中1

が学2 執の日

り生金 行徒ご

わが、

れ参平

ま列安

か多学まにや況きかこるのの無

°いばす他自をるしと法よか阿

のせ。なら改私、も話うも弥 でてそらの善たこあをなし陀 はいのな努すちのる難仏れ仏 なた中い力るに激でし法まは

いだでわにこと動しい行せ遠

でく法けよとつのよと事んい しこ話でるはて世う感にし存

よとかあもも、を °じお、在

うはらりのは状生しるけこな

平安

龍 谷 中付 学属 校 新 聞 同 好 会

発 行

講報 知 体一 育

祭

遠

足

よ上り うのま !体せ 育ん に来 ては

梶 原 ま年ば し以な

いもい団ク目年 で新た、ラのか すしとどス借ら ねい思の対り新 種いク抗物し 目まラリ・く がすスレ借追 増。もしり加 えま頑は人さ るた張、競れ

と来っど争た 良年てのと種今た

育

Ο

В

田

中

体

交御、が南い南土まの1め寺日日

え法と側無た條真す間月て派では

て話いで阿だ了宗。、9、です旧

4 先る春の率体こい途祭大 らとにい一ど団輩ュニアい育とま中が学1 子付属平安中学校の体系でかられましたが出来ましたが出来ました。今年でから、一生懸命で行われました。今年でを繰り広げました。今年でを繰り広げました。今年でを繰り広げました。今年でを繰り広げました。今年でを繰り広げました。今年である『Vell』、黒団の横山生をから、大きの団もそれぞれの横山生をから、大きの世界のでである。 いげも °し競 ら納率司青先年えし年体龍 の冨い青団輩のるまは育谷

まも最き年は てンたとさ り誰来し盛終に、、最おス。てれ団 `か年たり競は三各終いを来もた対 ス団今 、うちト表団いののいは援 を長の 考と二 で二て ンが対 まを一抗 援と 、年綺ど戦 え副年 でし渡年リ 期生麗ので な団生 け長の 待がで団披 れにう しダしも露

4 3 2 優応 位位位勝援 青黒赤白

可可可可

はす刈り運で迎家 、るり、びはえ庭民町木中民 山(芋人な障の各ては泊に 学治 をもど子お家下僕に民く二 彫いのの手庭さた協泊6年 った重張伝でりち力に日生 たそ労りい農まをし行へは りう働替な作しあてき金1 `でをえど業たたくま 0 栗すしやをや。たれしま月 °た`し荷民かたたで5

拾僕り稲た物泊くご。美日

ス

しー さめっやは う食なしがりっ て年民れてたぶ `泊でっどそ出した お生泊るいりき囲ますてをう来まり いのは気るま屋炉ら て皆とがとし根裏せ 下さてし、たでがて さんもま温。出あい いは楽しか囲来った 楽したく炉たただ しい て裏物りく みの

にで

4 3 2 優総

位位位勝合

青黒白赤順

団団団団位

°食までてし べいしいた川 らてたて°で れい。、栗水 ななでとは遊 くいもて大び なと、もきを 癒をも、家 る虫農おなし や眺あかで そが薬い実た

梶 原 隼 と他く

てしクっ

と楽のな

もくラて

楽過スし

たさ一 °い年1 ち生0 一は月 に大6 遠阪日 足府金 にのご い私に き市、 まへ中

年

生

遠

ランティ

ス

す様波

。 々説

な、

説小

が惑

唱星

え衝

ら突

れ説

てな

いど

にカ

しかでく しごメま結が当0すめ天二か沢るモ山てなは、そ かすイい果つ揺りごま気量つ山こなでいりなあの つこトま、てれメくしがった見とどはま険かま日 たとのし雨いて一高た悪ブでつのの、ししつりは でが人たもまおトい。化ラすか出日力たいたハロオでたが激しれルレテレン。カ来堂エ。道のイニ り来常工 道のイ `なでル といはや め山グが て生あ大 もきまき じ道日怪

怖相1ら始と 白が見ク すでたが激しりルとそしン きち、した、のここ、コ 皆橋ろは雨し とがで地がに て風、上降つ 面物りい もで約かりく

しき学 めは和し

をり班いがつ火ーは `がかうけをで` 、を炊

介アな今々ンまと

しト文回なダすい

ののる

で謎ア今

しがトで

よ解ラも

う明ンた

かさテく

れイさ

るスん

日文の

は明謎

来。が

るそ残

かレょとうも香こど失くごいなまる木すカ つ | うが味い辛との敗こ飯たいくのに °レ

遠 Ш

年生 井 Щ 田 吉

な後ま がし合しめ三 りすず野出たでたに年1 まぐ道外来が、。「生0 しに具炊ま、遅今友は月 た作の事し無れ回愛野6 。り説場た事てのの外日 今始明に 出き遠丘炊へ 回めをつ 発た足り事金 作るしい す人はへを っこ、た るも現行すに たとそら こい地きる中 のにの、 とま集また学

木

村

優

希

由てにの度あ

とい海怒がった しまのり全ただ

てす下に知た、

は。へ触全め強 大まとれ能、力 地た沈、のそな 震、ん1神の軍 説沈だ日で傲事 やんとのウ慢国

大ださう人な家

津理れち」態で

本

友

する物こ たはかでのた料が班し こをと今かい。 きカのを出もた と作の回もつ自たレで持来無班 っ大のしも分の1、っま事も 出て切遠れよ達でを他てしにい 食さ足まりでは堪の来た作ま べやでせも作な能班て。りし たる、はんおっいすとい家終た と幸自協ねいたでるはたかわが 思せ分力 しカしこ違人らる いを達す ま知でる

たしあ明ィたはげ さ強たト機工そるよそスるはでな名ソ たラ明はもスかえ 文となりでスの、たでれ力。を、レのこりの「タ、すかなクアいンを、の、。ば皆りもどま徳人で一アはてなるもさべ結とも技語イギ。で「ラトとテ誇そがエメ何さ明 すた一あ明ィたはげ 。 まネ昇話か用文すト場ス文書では も、しッ降、。す明、ラす」明の有、

いすと三かっ のい部計たのドa始

う使パの、ンだ人り でえシが聡テっとあ

> マ吹 ス奏

れリ中 まばを年して三でて活6「主ラmま「まス学1 すら感生今し年は `を曲H題マiりXしマ部2 コ吹 2 サ楽(土) トに がよ講 行る堂

しじが回ま生なと抜がA歌「l、mたスの月 いさ抜のつがいてけ演Nとコy星a 演せけコた卒でもて奏Aしし 奏なてン吹部レ盛くさBてドS源メ だいしサ奏しょりるれ I 話・º さド つよま一楽、う上人ま」題ブnんレ たうつト部人かがもしなとル夏の一 となたは。がっ大たどなしゃっし 思、こ、し減 た勢。、つ」、Fに わクで て・持てをわをし

かラしこ品まて、見 がのたと質しい安学 で凄。にでたる心に すさ皆驚世。と・よ かをさき界しい安り 知んと中かう全 、

つも関にもこなコ

てコ心届そと製力

みカをけれが品コ

るま学やれ・なて こたすタてコる誕カ も実こムるラ在生・ 出際とトかがましコ 来にがンなどでたし ま製出ネどのののラ

し造来ルをよ歴かが る有フラにコ聞 はコちい同か作ラこた風まな立う史、ど館工名ァ工行カ同1 いしまるじりつはの °景しど体に `有ら内場なン場き・好2 をたで映作コ名やでで飲タはまコ会月 見。見像らカにつはすみ、コレーは2 物爽カたラ久6 を健・ °工御日 製美ココ場山(火) 造茶 | カに町) しなラ・見に我 てどやコ学あ々 い、、一しる新

Щ 田 将 士

第16号 龍谷大学付属平安中学校新聞同好会